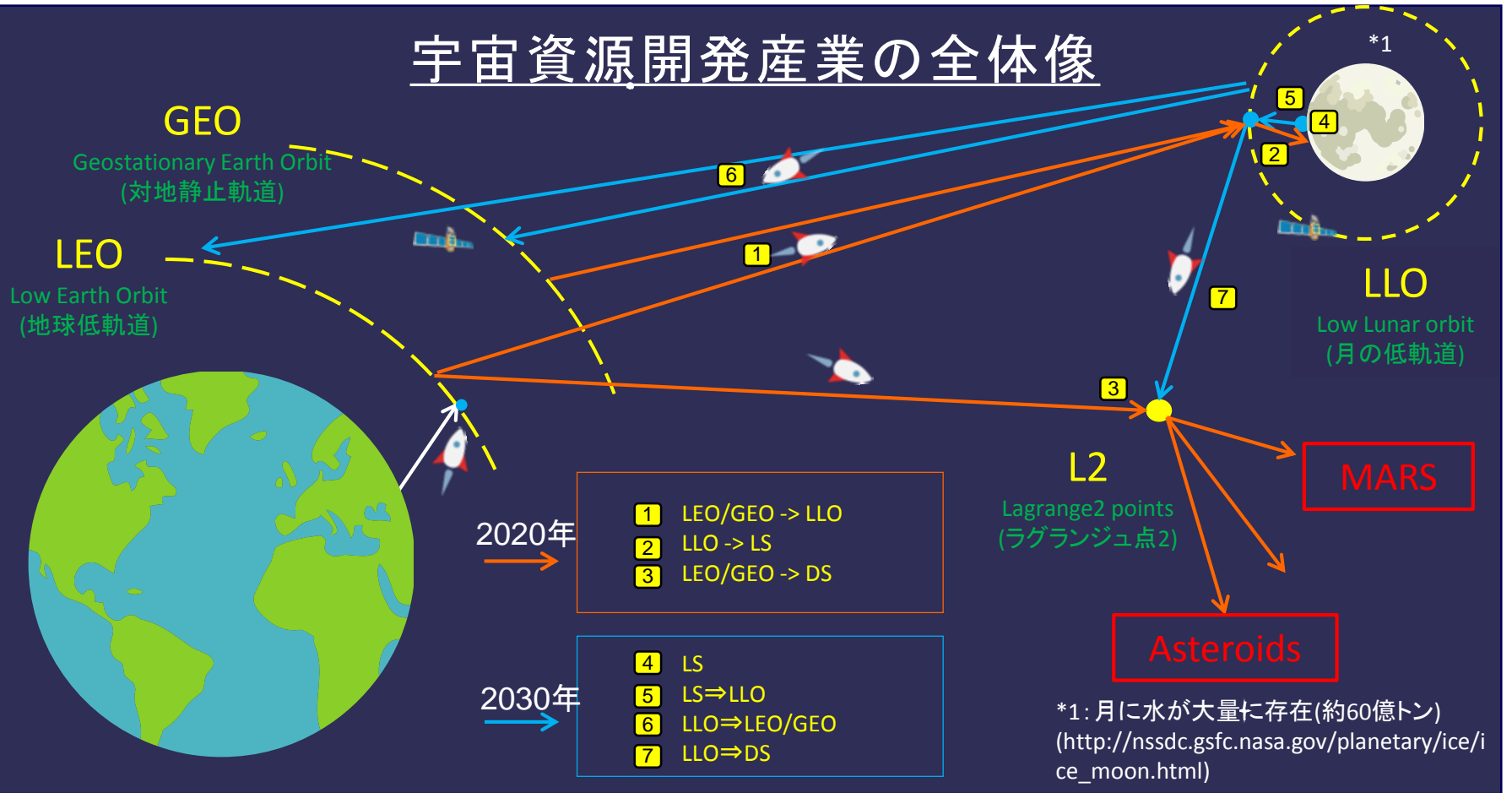


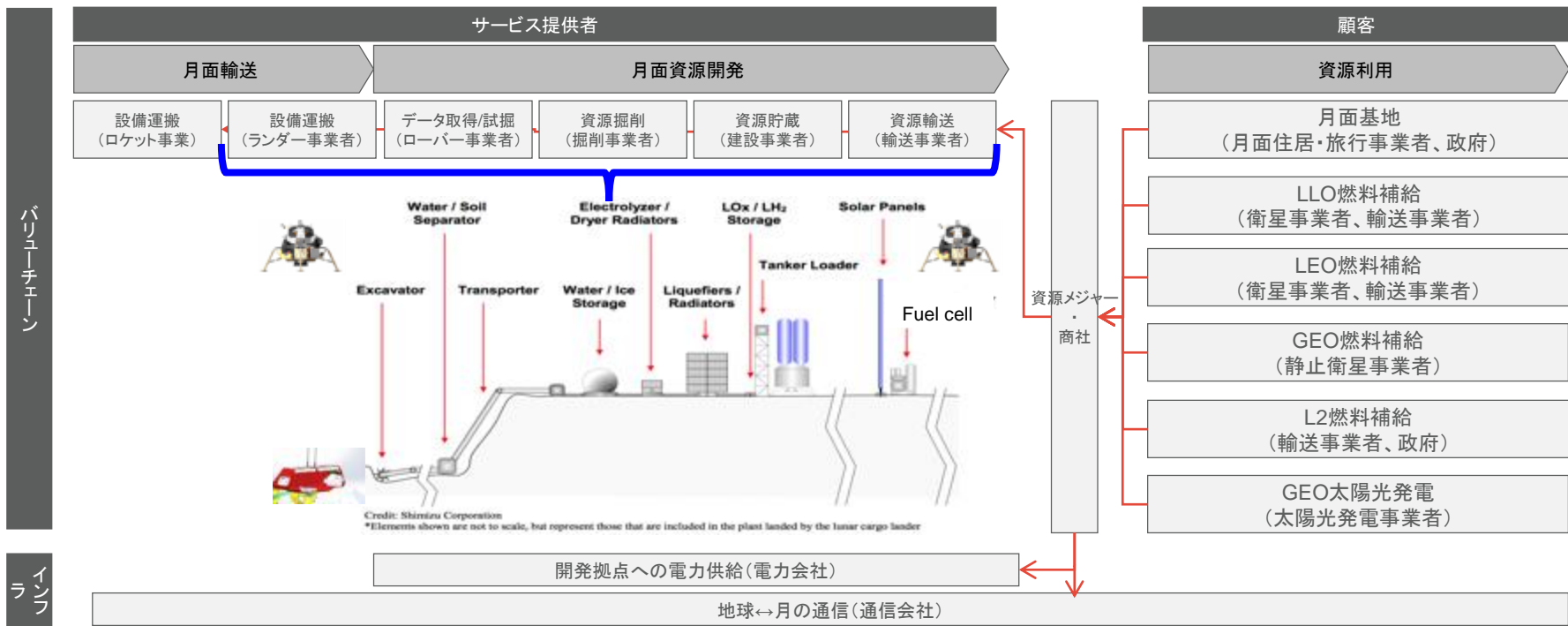
i s p a c e

# 宇宙資源開発産業の全体像



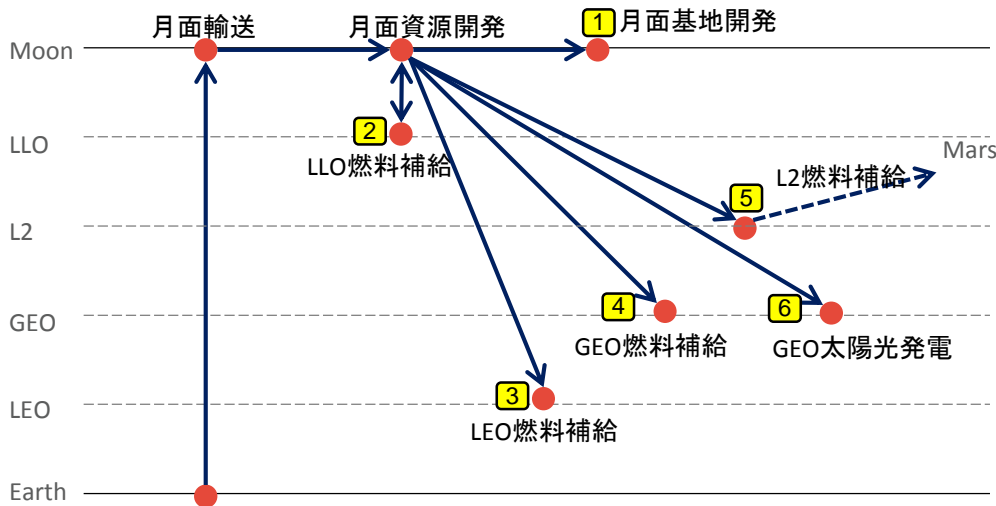
# 市場規模は約3.8兆円（2030年）

既存の宇宙機器産業のみならず、資源採掘・貯蔵を行う建設事業者、資源売買を行う資源メジャー・商社、インフラの整備・供給を行う電力・通信会社等、多様な事業者へと波及



# (参考) 市場規模の内訳: 約3.8兆円(2030年)

- 市場規模は2030年で約3.8兆円であり、月面基地開発への資源提供サービスが最も大きい
- 月面で取得した資源(水、鉱物)を販売する事でマネタイズを実施する
- ULAの見立てによれば、2031年の宇宙開発市場全体は、宇宙ユーティリティ市場が牽引する事で約108兆円。3.8兆円は、その約4%と保守的に推定されており、市場規模はさらに大きくなる可能性がある(参照元: <https://www.youtube.com/watch?v=uxftPmpt7aA>)



#	サービス名	市場規模 (億円 *1)	出典
1	月面基地開発 (*2)	15,914	Estimated based on Space Works., 2007
2	LLO燃料補給	3,541	Space Works., 2007
3	LEO燃料補給	1,341	Estimated based on NASA., 2014 Estimated based on SED., 2016 and Falcon heavy price/ton
4	GEO燃料補給	2,880	NASA., 2014
5	L2燃料補給	4,800	Charles Miller et al., 2015
6	GEO太陽光発電 (*2)	9,600	Estimated based on Yanokeizai., 2011
-	市場規模合計	38,075	-

\*1 原典ドル表記のものは1ドル= 120円で換算

\*2 燃料以外の資源供給を一部含む



# 宇宙資源開発の取り組み事例：①JAXA、②ルクセンブルク政府

## JAXAとの覚書



月面資源開発に関する5年間の覚書締結  
(2016年12月)

## ルクセンブルク政府との覚書



宇宙資源開発に関する5年間の覚書締結  
(2017年3月)